

# 出前講座

## ダンボール方式の波 湧きあがる!! — 札幌方式生ごみ減量法 —

ごみ会議のメンバーが段ボールを使って、家庭で簡単に生ごみを減量できる、札幌方式の出前講座を行っています。



戸倉の個人宅の庭で

4/26 (水) 午前、あきる野市議会議員田中千代子氏の呼びかけで、戸倉の個人宅の庭に11人の女性が集まり、人数分のダンボール・ピートモス・もみ殻くん炭などを用意して私たち(ごみ会議の三人)を待っていてくれました。一人ひとりが実際に自分でダンボールを組み立て、床を作り、生ごみを投入してもらいながらの説明。質問が飛びかい、笑い声のたえない、にぎやかで楽しいひと時でした。各人ダンボール箱を抱えて、ウキウキと(?)家路につきました。

5/24 (水) 夜の8時半から上引田会館において、コスモス会の人たち14人の参加で札幌方式の講習会を行ないました。ふだんの活動のあと、時間をさいて私たちの話を聞いてもらいました。あいにくの悪天候でふだんの半数の参加だそうですが、活発な質問や意見があり、充実した一時間でした。廃棄物減量等推進審議会委員の佐藤さんの仲介でした。



上引田会館にて

札幌方式生ごみ減量法とは札幌市の市民団体が考案し、札幌市が取上げ普及に努めています。

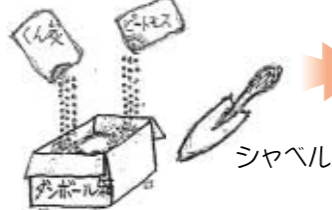
### やり方

底が抜けないように、もう一枚ダンボールを底に敷いて補強する



1 ダンボール箱を用意する。多量の水分(水蒸気)が発生するので、周りの通気性を良くする。(特に底に注意)

ピートモス くん炭



2 園芸用ピートモス(15L)ともみ殻くん炭(10L)を入れる。

三角コーナー



3 生ごみを入れ。1日1回毎日よくかきまぜる

4 生ごみの投入をやめ時々かくはんする。1~2週間後、土と混ぜ、さらに1~2ヶ月置くと堆肥になる



ダンボール方式は6ヶ月で1箱分の土しかできないので堆肥を作ることを目的とした場合、効率のよい方式ではありません。あくまで家庭から出る生ごみの減量が主目的の方式です。

あきる野市のいたる所からダンボール方式の波が広がることを期待しています。



問合せ先：環境課 t e l 5 5 8 - 1 8 4 2



# 学校給食を考える

私たちは公共施設(市立小・中学校)から出る給食残菜(「生ごみ」なる!!)の多さ(年間約70トン=残菜率約2~3割)に注目し、プロジェクトテーマに取り上げました。

残菜ごみは水分を多く含むので、重量が増し運送費が増大し、焼却に時間がかかり、光熱費などに無駄が生じてきます。そして本当の目的「楽しい給食にする」ため、関係者を訪ねて、それぞれの思いを聞いてみました。

## 給食関係者を訪ねて

学校でも力を入れますが、家庭での食育が、基本だと思います



教育委員長 教育長

食べ物に感謝の気持ちを持ってもらいたいナ

子供たちに気を配っているので私たちの食べる時間はあまりありません

残らないように子どもの食欲に合わせておかわりを配ります

残菜がたくさん戻ってくると悲しいナア

地元の食材もできるだけ入れたいです

色々なメニューを考えています

夜更かしして朝食べられないので、給食があると助かるわ。あら、私の責任かしら?

学校給食に頼らず、家庭の食事をたいせつにしたいわね

一食235円(小学生)で、きちんとした食事がいただけるのはありがたいわ



家庭(保護者)

毎回2~3割残菜ができるなら、初めから1割ぐらい減らして作れないかしら

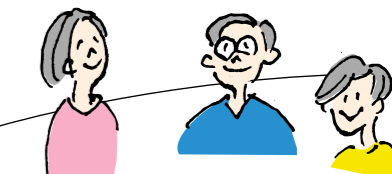
おにぎりだけの給食なんてのも体験できるといいね。この飽食の時代に

行政も学校も私たちの働きかけで、残菜を減らす努力を一層してくれるのがうれしいわ

捨てないで何か再利用できないのかな。未開封牛乳をあけて捨てるなんてもったいない!!

給食センター(栄養士、調理師)

弁当でも給食でも選べるシステムにしてほしいわ



ごみ会議メンバー

「ごみは宝」循環



学校(先生)

飢えのことや食べ物大切さを子ども達に伝えています

できるだけ旬のものを使うようにしています

## 楽しい 小宮小学校 学校給食風景



「合同給食になってにぎやかで楽しいです」

開校132年の小宮小学校は児童数29名、養沢川と山々に囲まれた素晴らしい環境の中、校長先生中心に、すてきな音楽で給食は始まります。空教室を食堂にして、低学年と高学年に分かれ、大きなテーブルで(机を寄せて作った)先生も生徒と並んで食べます。

先生が子供の顔をみながら食べる給食は、ほとんど残菜はありません。養沢川に親しんだ地元の方たちの協力を得て、学校では「命を大切に」という教育方針のもと、山女の稚魚から成魚まで育てています。自然に抱かれ、いい環境、学校、先生、保護者が一つになって子供たちを育てています。

給食が終わると歯磨きタイムです。マイ歯ブラシで磨いて「はい 給食は終わりです。」

